

新幹線・駅周辺整備特別委員会 報告

1. 委員構成

委員長：林 直史

副委員長：南出 貞子

委員：上野 清隆、東野 真樹、上田 朋和、高辻 伸行、山口 忠志、林 茂信、
林 俊昭

2. 調査目的

新幹線駅及び駅周辺の都市機能の充実に関する調査研究

3. 調査期間

令和3年12月8日～令和4年9月26日

4. 委員会等開催状況

	委員会	行政視察
令和3年	1回	0回
令和4年	3回	0回
合計	4回	0回

5. 協議・報告事項件数

9件（令和3年：1件、令和4年：8件）

6. 現地調査

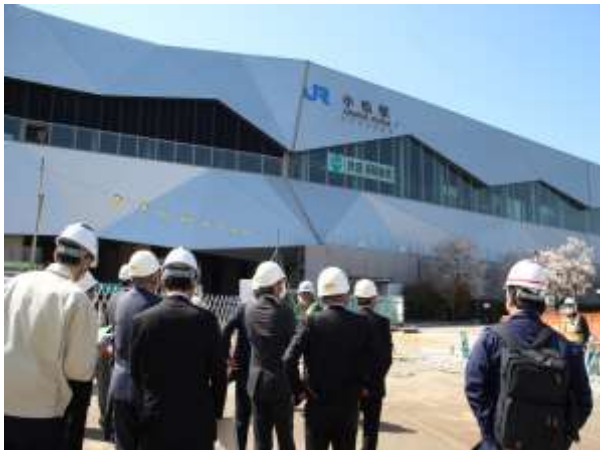
- 令和4年1月14日：加賀温泉駅舎
- 令和4年4月8日：小菅波町の保守基地及び小松駅舎
- 令和4年8月23日：芦原温泉駅舎



加賀温泉駅建設工事現場



小菅波町の保守基地



小松駅建設工事現場



芦原温泉駅建設工事現場

7. 調査の結果及び今後

2024 年春の北陸新幹線加賀温泉駅の開業を見据え、委員会では北陸新幹線加賀温泉駅舎及び駅周辺の魅力創出、利便性向上に向けて調査・研究を行ってきた。

加賀温泉駅周辺施設整備に係る加賀温泉駅南北自由通路の通行止めについて、各関係機関と工期の短縮や代替案について検討すること、また、加賀温泉駅周辺の駐車場を十分に確保することなど、駅及び駅周辺施設利用者の利便に配慮するよう当局に対して求めてきたところである。

そのほかにも、加賀温泉駅舎や近隣市である小松駅舎及び芦原温泉駅舎への現地調査を行い、鉄道・運輸機構から工事の進捗状況や工事概要の説明を受け、駅内部のコンコースやホームの見学を行った。

2年後の開業に向け、加賀温泉駅及び駅周辺施設のさらなる魅力向上が図られるよう、議会としても引き続き調査・研究を行い、積極的に意見や提案を行っていくことが必要であると考えている。